

平成 18 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名	A S T I 株式会社
コ ー ド 番 号	6 8 9 9
上 場 取 引 所	東証・名証各第 2 部
本 社 所 在 地	静岡県浜松市福島町 626 番地
問 い 合 せ 先	取締役管理本部長 渡辺剛一
電 話 番 号	0538 (66) 5577

A S T I グループの中期経営計画（2006～2008 年度）を策定

当社は、このたび 2006 年度（2007 年 3 月期）から 2008 年度（2009 年 3 月期）までのグループ 3 ヶ年中期計画を策定しました。

企業ブランド「A S T I」の確立という最終目標に向け、「今を鍛え、明日を切り拓く」を活動のスローガンに、総知、総力を結集し、総ての領域で期待値を超えた事業活動を展開してまいります。

1．経営方針

（1）持続的、安定的収益構造の確立

収益源である車載電装品事業を確固たるものに強化、拡大するとともに、他事業も収益の柱となるよう直接・間接両面の生産性を原点から見直し、グローバル競争に勝ち残る基盤の再構築を加速する。

（2）得意分野に立脚した基盤技術の確立

エレクトロニクス技術の新規分野として、パワーエレクトロニクスをメインとする技術を確立し、時代の要求にマッチしたシステム、部品の開発、供給を実現する。

（3）企業の社会的責任（C S R）を原点にした経営の実践

事業の根幹は人づくり。C S R の実践及び教育制度の充実をはかり企業人、社会人として自立した心の豊かな人材を育てる。

2．各セグメントの重点施策

（1）通信・制御機器事業

通信・制御機器事業におきましては、国内を基本とした事業展開を図ってまいります。

情報通信機器分野におきましては、クリーン環境管理技術のレベルアップを図りつつ、最先端実装技術への挑戦を更に進め、高密度実装力を強化してまいります。

制御機器分野におきましては、ソフト開発力を更に強化しシステム提案力を高めて、新規得意先の開拓を進めてまいります。

(2) 車載・家電用機能部品事業

車載・家電用機能部品事業におきましては、国内における事業領域拡大と海外拠点の現地ビジネスの確立に注力してまいります。

車載電装品分野におきましては、既存製品の継続受注に加え、車載電装品のシステム提案を強化し、主要得意先を軸に、車載電装品売上構成比の引き上げを狙います。また ASTI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED においては、2008年3月期での連結利益への貢献を目指し、2輪・4輪用ワイヤーハーネス、車載機器を中心とした取引の拡大に注力してまいります。

ホームエレクトロニクス分野におきましては、得意先の海外生産シフトが進む中、杭州雅士迪電子有限公司及びASTI ELECTRONICS CORPORATIONの営業力・現地設計力・材料調達力・品質保証力の整備を行うとともに、現地日系企業との取引拡大を加速してまいります。

3. 2007年3月期～2009年3月期連結計画数値

(単位：百万円)

	2006年3月期 実績	2007年3月期 計画	2008年3月期 計画	2009年3月期 計画
売上高	32,031	34,000	37,000	40,000
売上高内訳	通信・制御機器事業	4,211	4,100	4,400
	車載・家電用 機能部品事業	27,820	29,900	35,400
営業利益	1,686	1,750	1,990	2,290
経常利益	1,733	1,760	2,000	2,300
当期純利益	989	1,020	1,190	1,370
ROE	10.5%	9.2%	9.8%	10.3%
設備投資額	1,904	3,200	1,000	1,200

なお、前記計画数値は現時点において入手可能な情報、および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としております。従いまして実際の業績は、今後様々な要因によって大きく変動する可能性がありますのでご承知おきいただきますようお願いいたします。